

先輩ITコーディネータからのメッセージ



平野 尚也 氏

政治・経済・社会・文化・経営・個人生活に至るまで、IT抜きには語るできません。ITは間違いなく時代を変えるドライバーです。ITは非常に裾野の広い科学・技術・哲学分野です。ITコーディネータは、ケース研修を通じて、徹底して「ITの何たるか」を修得し、「経営とITに橋を架ける」高度なプロフェッショナルです。一日も早く、ケース研修を通じてITの原理・原則を修得し、是非ITコーディネータ資格の取得に挑戦してください。



稲垣 実氏

ITには、テクノロジーとマネジメント、そしてストラテジー領域があります。ケース研修はストラテジー領域を主眼とした研修であり、多くの実績があります。ITコーディネータとして専門家登録しておけば、それだけビジネスチャンスは広がります。特にITベンダの方でキャリアパスをお考えになっている場合は、今がチャンスです。キャリアパスでストラテジー領域を目指すのであれば、ITコーディネータ資格取得とケース研修受講は、必須と言えます。



木村 玲美氏

ITコーディネータ資格は、是非、多くの女性の方にも、取得頂きたいと考えています。例えば、女性が持つ「柔らかさ」は、相手の心を開かせ、本質的な課題を引き出すことにもつながります。細かな心配りなど、老若男女問わず大切な部分ではありますが、特に女性の方は、得意な部分ではないでしょうか。国の施策などで女性の活躍の場はこれまで以上に増えるだけでなく、女性には、ITコーディネータに向いている特性も多く持ち合わせており、お勧めです。



川上 正春氏

日頃から、お客様との合意形成プロセスやお客様の経営を意識したITソリューションの提案が重要だと考えていますが、ケース研修で学んだことが実践の場に活かされています。また、ITコーディネータほど人脈を広げる資格はないと思います。様々な業種・業態のお客様に対して課題解決のご提案を行い、お客様から信頼される永遠のパートナーを目指していきます。



栗山 治氏

ケース研修は、参加した方しか得ることができない多くの「気づき」を得ることができます。今まで知っていたつもりでいたけれども、本当は違っていた、ということも含め、モノの本質に触れる機会になります。気づきを多く得れば得るだけ、自己成長につながります。もちろん、ITコーディネータ資格取得も、目的の一つだと考えますが、ケース研修受講の機会は、今後、ご自身のキャリアパスにおいて重要なターニングポイントになると考えます。



浅井 治氏

今やITだけでは仕事にならない時代になっています。今までと同じことをやっていると生き残れません。つまりプラスアルファ、二足の草鞋を履く必要が出てきているわけです。個人においても、自分の棚卸をして、今後進むべきロードマップを見定め、アクションする必要がありますが、きっとその延長にITコーディネータとしての活動があるのだと思います。



野村 真実氏

今後、社内で仕事をするにしろ、独立するにしろ、ITと経営は切り離して考えることはできません。このような時代においては、自分自身でITと経営に関する「マップ」を作っていくことが重要です。ITコーディネータ資格取得やケース研修受講を通じて得られたことで、改めて世の中を見てみると、きっと見方が変わってくると思います。ITコーディネータ資格取得により、自分自身が新たな第一歩を踏み出すきっかけになると考えます。



太田 綾子氏

平成11年に社会保険労務士として開業登録を行い、10年余り、中堅・中小企業を中心として、様々な業種の人事コンサルティングに携わってきました。ITコーディネータ資格に出会う前から、経営とITの橋渡しとなる人材が必要だと実感していました。これからは、専門分野の人事分野に加え、ITコーディネータとしての知識とネットワークを活用した企業支援ができればと思っています。

DX時代をリードするITコーディネータ

経営環境は、その時々々の景気や社会情勢、技術トレンド等により、大きな変化を常に遂げています。また、昨今、AIをはじめとしたデジタル技術の進化は著しく、企業はこれを効率化のツールとするだけでなく、イノベーションの実現にも利活用して、競争力を高めていく必要があります。

個人においても、経営とITの両面に精通し、個々のデータや人、企業、技術、モノ、資源を“つなぐ力”が強く求められています。その役割を担い、これからのDX時代のイノベーションをリードしていく人財として期待を集めているのが「ITコーディネータ」です。

お問い合わせは…



特定非営利活動法人
ITコーディネータ協会

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町2-17-8 浜町平和ビル7F
TEL : 03-3527-2177 / FAX : 03-3527-2178

<https://itc-shikaku.itc.or.jp/>

■ 研修実施機関



進化するITコーディネータ

ITコーディネータ（ITC）は、企業存続や組織の成長のために、変革構想立案からシステム導入・評価改善までを一貫して推進・支援し、デジタル経営とDXを実現するプロフェッショナルです。経営理念の達成に向けて、様々な経営課題と向き合い、ITを活用してビジネスの変革を図り、DXを推進する役割を担います。また、これからの時代のイノベーションをリードしていく人材として、ITコーディネータは、幅広い業界から期待を集めています。

* ITコーディネータ協会（ITCA）
「経営者の立場に立つて経営に役立つIT活用を推進する人材」ITコーディネータを認定・育成・普及するために、国家施策の一環として、2001年に設立されました。



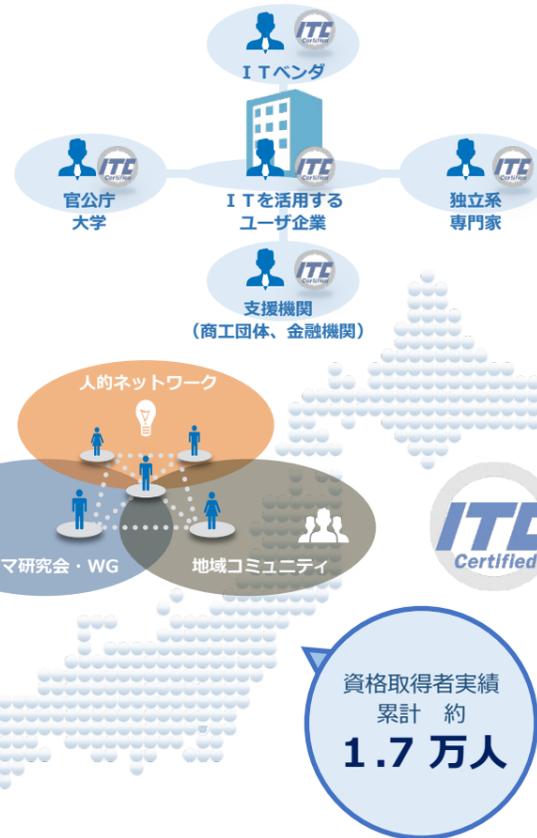
多様なフィールドで使える、確かな「武器」を身につける！

ITコーディネータが活躍できるフィールドは様々です。

「企業内」で活動中のITコーディネータは、経営企画、営業、システム開発、システム運用、監査など、それぞれの立場で、デジタル経営やDXを実践、推進しています。例えば企業に所属しながら、自社内やクライアントに対して最適なIT導入支援やDX推進を提案している方もいます。

また多くの「独立系」ITコーディネータが、社外CIOやコンサルタントとして活躍しています。個人の専門性を軸としてIT導入による改善や新たな市場開拓等のITコンサルタントや顧問として実践しています。

さらに、中立的な立場で国や自治体、金融機関の行う各種支援施策におけるIT分野の専門家としての活躍の場も増えてきています。



資格取得による様々なメリット

- DX時代のビジネスモデル推進
- ITコーディネータプロセスガイドラインをバイブルとした現場で生きる実践スキルを獲得
- 経営知識・IT知識の融合と向上
- 提案力で差をつける
- スキルアップで年収増
- CIOとしてイノベーションをリードしていく人材に
- コンサルタントとして独立するための知識と技術の証明
- 全国で活躍する幅広い人的ネットワーク構築...

ITコーディネータ資格取得の流れ

ITコーディネータ（ITC）資格を取得するには、ケース研修の受講・修了、ITC試験合格の両方を4年度間に満たす必要があります。ケース研修とは、eラーニングによる知識学習から、6日間の集合研修、事前・レポート課題などの取り組みにより、ITコーディネータとして必要となるスキルを修得する研修です。ITC試験は、CBT方式を採用しており、ご自身のスケジュールで試験を受けることが可能です。資格認定後は、継続学習と実務活動を通じてスキルアップし、毎年、資格更新が必要です。また、3年度間にフォローアップ研修を3講座受講する必要があります。



ケース研修について

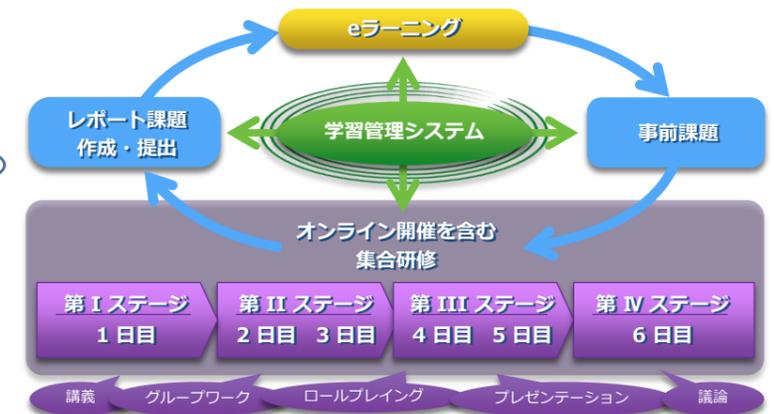
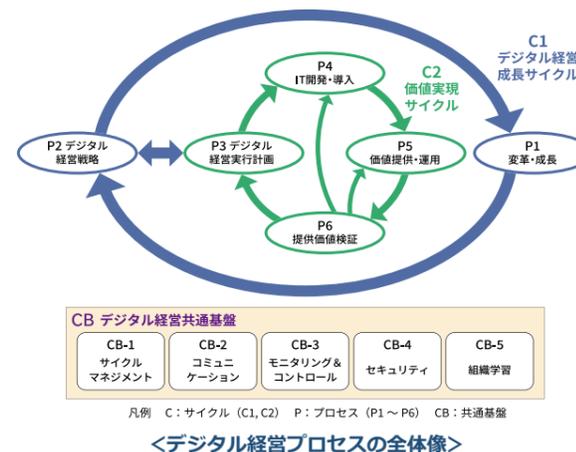
ケース研修の最大の特徴は、「学ぶ ⇒ 考える ⇒ 研鑽する ⇒ 仕上げる」

にあります。事前課題、オンライン開催を含む集合研修、事後レポート課題の繰り返しで「ITコーディネータプロセスガイドライン」をベースにしたデジタル経営推進方法を効果的に疑似体験します。

事前学習は、時間と場所の制約のないeラーニングにより、自宅などで集合研修受講前の事前知識を修得します。

また、学習管理システム（LMS）により、インストラクターが受講生の進捗状況を見ながらアドバイスをします。また、SNSなどを使った仲間同士の交流の場もあります。

オンライン開催を含む集合研修は、4ステージ6日間からなり、経験豊富なインストラクターと様々な経歴・経験を持つ受講生が一堂に会して、講義、モデルケース企業の課題解決グループワーク、プレゼンテーションなどを通してITコーディネータのプロフェッショナルとしての振る舞いを実践的に学び、気づきを得ます。集合研修各ステージ後、レポート課題に取り組むことにより、復習、知識・ノウハウの確実な修得を目指します。



※ 通学の必要がない「オンライン」参加可能コースもございます。

■ ケース研修は通常開催コースの他、企業での人事担当や育成担当の方のご要望に応じて「会社単位」での開催も行っております。

ケース研修の主な特徴

- 実践ケースでデジタル経営プロセスを一気通貫で演習！
- 協調学習によるヒューマンスキル強化
- 実績あるITCインストラクターがきめ細かな指導
- 普段の業務では得難い 新たな「気づき」
- 業種・業界を超えて共に学ぶ「仲間」との人脈形成

ケース研修 受講料金 **220,000円 (税込)**

※ 内訳：受講料200,000円（集合研修 180,000円、eラーニング 20,000円）及び 消費税 20,000円
※ ただし、「IT経営体感ケース研修」を外部の認定機関で修了されている方は、198,000円（税込）となります。

ケース研修は全国各地域で開催しています。（年間2クール開催）

ITコーディネータ試験について

試験方式はCBT方式（コンピュータを使用した受験）です。受験者が予め希望する受験日時（実施期間内）と受験会場（約350ヶ所）を予約することができます。

試験問題は、ITC協会発行の「ITコーディネータプロセスガイドライン」に示す領域を出題範囲とします。



	ITコーディネータ試験 ～一般コース～	ITコーディネータ試験 ～専門スキルコース～
受験資格	制限はありません。	協会が指定する資格を保有する方が受験できます。
試験形式	多肢選択方式	
問題数	100問（全問必須）	60問（全問必須）
試験時間	120分	80分
受験料金	19,800円 (税込)	9,900円 (税込)

ITコーディネータ試験は 年間 2 回開催しています。

合否はその場で判明！